

都市計画税の使途内訳【平成30年度決算】

都市計画税は、都市計画法に基づいて実施する都市計画事業の財源として課税する目的税であるため、本市では一般会計の歳出において下記のとおり充当した。

[歳入] 都市計画税

163,577千円

[単位：千円]

科目		決算額	特定財源				一般財源		充当内訳
款項	目		国庫支出金	県支出金	市債	その他	都市計画税	その他	
土木費 都市計画費	都市計画総務費	59,737				470		59,267	
	都市街路費	487,382	251,627		6,000			229,755	
	公共下水道費	336,260					95,229	241,031	公共下水道事業繰出金 95,229
	都市下水路費	11,940						11,940	
	都市公園費	94,331	7,098			6,842		80,391	
	磯原駅自由通路等管理費	12,101				187		11,914	
都市計画費 小計		1,001,751	258,725	0	6,000	7,499	95,229	634,298	
公債費 公債費	元金	68,348					68,348	0	元金（都市計画事業分） 68,348
	利子	4,422						4,422	
公債費 小計		72,770	0	0	0	0	68,348	4,422	
合計		1,074,521	258,725	0	6,000	7,499	163,577	638,720	

※ 公債費は、都市計画事業に係る地方債の元利償還金。